

Odds Park Club

vol.45

2017.4~6

園田競馬特集

ジョッキーインタビュー
大山真吾 騎手

SONODA RACE COURSE

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

Graded Dirt Races

- 4/12 マリーンカップ JpnⅢ(船橋)
- 4/19 東京スプリント JpnⅢ(大井)
- 5/ 3 かきつばた記念 JpnⅢ(名古屋)
- 5/ 4 兵庫チャンピオンシップ JpnⅡ(園田)
- 5/ 5 かしわ記念 JpnⅠ(船橋)
- 5/31 さきたま杯 JpnⅡ(浦和)
- 6/ 8 北海道スプリントカップ JpnⅢ(門別)
- 6/14 関東オークス JpnⅡ(川崎)
- 6/28 帝王賞 JpnⅠ(大井)

地方競馬応援隊 園田競馬

タコ天とビールで幸せ！

初めて園田競馬場に足を運んだのは、4年前の夏のことでした。大阪市内から近い上に、園田駅からファンバス（競馬場まで無料のバス）があって競馬場までめっちゃ便利なのになかなか行かなかったことに後悔していますが、当時のイメージはなんだか怖かったんですよね（笑）。勇気を振り絞り入場門をくぐり抜けると、すぐ左手にパドックがあって、全体的に懐かしみを感じる建物感、目がクリクリしてコロコロとしたフォルムの可愛い園田キャラクター・そのたんが出迎えてくれる幸せ、レース観戦で感じる距離の近さ、蹄の音やムチを入れている音、走ったあとの砂埃、小回りでの迫力ある競走馬達に感動！ 女性の方も多いし、園田ジョッキーはイケメンな方も多いし（かなりの私情を失礼しやした）、食べ物どれも美味しい！ タコ天を頬張りながらビールをくうと呑んで予想をする時間がとっても幸せ！ あと申カツとビールも幸せやし（中身オヤジ化進んでいる稲



ふっかふかの馬場に入れ込みながらの撮影

富・牝26)、イベントも頻繁にされていてファン想いなんだあって、最初のイメージとは380度変わりました（そんな度数はないけれど、それほどってことです・笑）。

あと、書き逃しちゃダメなのは人情！ ちっちゃいおっさんならぬ、ザ☆大阪のおちゃんっていう感じでめちゃくちゃ大好きなんです！「お姉ちゃんにビールを奢ってあげたいから当たり馬券を頂戴？」（ま、まさかの馬券泥棒?!）。「そのたんの手の平にあるハートをタッチしたら恋愛運アップするらしいで、タッチしに行って一緒に恋愛…始めよか」（星じゃなかったかなあ?）。と、ユーモアに溢れていて、優しく声をかけてくれるし、親近感が凄く、1人で行っても寂しくないし、私にとっても居心地がいい競馬場です。

2015年には関西版の『競馬展望プラス』という番組のアシスタントになり、しっかりと地方競馬のことを勉強するようになり

ました。金曜日の収録&放送なので、名物・その金ナイターに行けないのは残念ですが、競馬場へ遊びに行くと「プラスのお姉ちゃん」って声をかけて下さる方が多くて本当に嬉しいのです。アシスタントになってお仕事として園田競馬場に行くことも増えたのですが、競馬展望プラスの番宣を撮りに馬場の中へ入って撮影をした日は1日中入れ込み激しい稲富（牝26）でした。もうね、馬場に入った瞬間ふっかふかで思わず変な声出しちゃったよね。踏み込みの力が弱いと足取られちゃうほど、ふわっとしてた！ 甲子園の土みたいに持って帰らなかったなあ（怒られるわ）。園田ではその馬場でマラソンイベントもあるみたいなので是非、時期が来たら皆様も体感してください！ 分かるはずですよ！

いつ行っても楽しくて温かい園田競馬場、次行った時、どんな出会いと熱いレースに出会えるかなあ？



稲富菜穂
(いなとみなほ)

2013年にグリーンチャンネル『ターフビックス』のリポーターを務めることで、はじめて競馬を知る。そこから競馬の魅力にはまり、積極的に競馬関係の仕事にとり組み、現在はKBS京都『競馬展望プラス』アシスタント、東京スポーツ、大阪スポーツ紙面に競馬コラムを連載中。



第11回 ばんえい十勝オッズパーク杯 4月30日(日) 4歳以上 帯広200m

前年度の勝利数上位馬によるゴールドトロフィー、前出走走時の馬体重が重かった馬によるビッグウェイトカップ、前年度のリーディングサイヤー上位5頭の産駒によるスタリオンカップなど、ばんえい十勝では、特色あるレースが多数組まれている。シーズン第1弾の重賞として定着しているこのレースは、前年度の取得賞金額で上位の4歳以上による選抜戦。3年連続で、前年度のチャンピオンカップの勝ち馬がここでも勝利を挙げている。過去10回中、オープン格付でこのレースを勝った9頭中8頭は、その後、同一シーズンで重賞を1勝以上（唯一の例外である2007年カネサブラックも重賞で2着4回）しており、そのシーズンの古馬戦線を占う一戦といえそう。

第42回 シアンモア記念 5月7日(日) オープン 盛岡ダート1600m

シアンモアは、昭和初期に小岩井農場（現・岩手県岩手郡雫石町）がイギリスから輸入した種牡馬。カブトヤマ、フレーモア、ガヴァナーという東京優駿（日本ダービー）馬3頭を含む多数の活躍馬を輩出した。そのシアンモアの功績を称え、1975年に創設されたのがこのレース。2005年に地方全国交流となって以降の11回（11年は中止）では、岩手5勝、遠征勢6勝でほぼ互角。トライアル勝ちの地元馬は、05～13年は2、3着各2回まで。しかしその後3回では、赤松杯（09年以降のトライアル）を3連覇したナムラタイタンが、出走のあった14、16年は他地区勢を一蹴している。



写真●岩手県競馬組合

2016年シアンモア記念 ナムラタイタン

第60回 百万石賞 6月11日(日) 3歳以上 金沢2100m



写真●石川県競馬事業局

2016年百万石賞 ジャングルスマイル

3歳以上による金沢競馬春のナンバーワン決定戦。12月の中日杯が、2014年以前の2300mから15年に1900m、16年には2000mとなるなど、近年、当地では古馬重賞の距離変更が多く、このレースも、16年にそれまでの2300mから2100mへ短縮された。ジャングルスマイルが10～12年、15・16年と5勝をマーク。今年も勝てば、シバフィルドー（北海道・1979～84年にクイーンカップを6連覇）に並ぶ、同一重賞6勝の日本記録となる。また、同馬は重賞11勝で、ナムラダイキチが持つ金沢所属のサラブレッドによる重賞最多勝記録13勝の更新も視野に入る11歳のシーズンとなりそう。

ばんえい競馬



場番号 帯広03#

●「オーヨ」は止まれ、「ハイ」は進め

2月13日、ばんえい十勝では、スピードスター賞が行われた。このレースがラストランとなるナナノチカラが、鈴木恵介騎手の好騎乗もあり50秒2で走り切り1着。引退の花道を飾った。

ばんえいは、平地競走と違い、レース本番ではムチの使用は禁じられていて、手綱とハミ、かけ声の3つの動作だけで馬に意思を伝えなければならない。そのため金山明彦騎手（現調教師）は、当時のボクシン



ナナノチカラ(12月28日 地吹雪賞)

グチャンピオンの、カシアス・クレイを形容するたび使われていた、『蝶の様に舞い、蜂の様に刺す』の表現のごとく、まるで馬ソリの上でボクシングをしている様に、巨大なばん馬の尻の陰から、右左と上半身を見え隠れさせる騎乗法を生み出した。また坂本東一騎手（現調教師）は、馬の負担を少しでも減らそうと馬ソリの上で飛び跳ねて、「東一飛べ、東一飛べ」とスタンドのファンを沸かせたものだ。

2人の騎乗法はファンにも知られているが、昔ある騎手が、「今、面白い馬を作ってるんだ」と厩舎廻りの時に教えてくれた。普通、進めのかけ声は「ハイ」、止まれの時は「オーヨ」か「バイキ」が多いが、稽古の時から進めの時は「オーヨ」、止まれば



1月22日 ヒロインズカップ アアモンドセブン

「ハイ」と、逆の掛け声で教え込んでいるらしい。「馬は正直、教えれば覚える」、ゴール前の叩き合いで「オーヨ」と声を掛けければ、他馬は止まるが、普段からオーヨは行けと教え込まれた自馬には「進め」である。その作戦は成功したかどうかはわからないが、昭和50年代の話である。

文●小寺雄司

●ばんえい競馬重賞勝ち馬一覧 2016年12月～2017年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/4	ばんえいオークス(3歳牝)	200	ホウトノホシ(牝3)	村上 章	ばんえい・村上慎一
12/25	ばんえいダービー(3歳)	200	マルミゴウカイ(牡3)	藤本 匠	ばんえい・槻館重人
12/29	ヤングチャンピオンシップ(2歳産駒特別選抜)	200	ホクショウムゲン(牡2)	鈴木恵介	ばんえい・服部義幸
1/2	帯広記念(4歳以上)	200	オレノココロ(牡7)	鈴木恵介	ばんえい・槻館重人
1/3	天馬賞(5歳)	200	センゴクエース(牡5)	鈴木恵介	ばんえい・槻館重人
1/22	ヒロインズカップ(4歳以上牝)	200	アアモンドセブン(牝6)	藤本 匠	ばんえい・小林長吉
2/12	黒ユリ賞(3歳牝)	200	キタノミサキ(牝3)	大河原和雄	ばんえい・服部義幸
2/26	チャンピオンカップ(4歳以上重賞競走優勝馬)	200	フジダイビクトリー(牡9)	松田道明	ばんえい・金山明彦

ホッカイドウ競馬

場番号 門別 06#

●4月18日、新シーズン開幕

5カ月余りに及んだ長い冬休みも終わり、平成29年度グランシャリオナイトー開催が4月18日（火）いよいよ開幕。11月9日までの全80日間、地方競馬では「全国トップレベルの2歳戦」を中心に熱い戦いが繰り広げられる。

新年度シーズンに向けた運営面の改善点で最も目を引くのは、やはり報償費



今季注目のストーンリバー（鎌倉記念のパドック）

（賞金・手当等）の増額だろう。特に、全国の耳目を集める2歳競走に重点配分しているのが特徴的だ。重賞（1着＝250～500万円）、JRA上級認定競走（1着＝200万円）以外のいわゆるオープン競走では、1着本賞金が昨年までの65万円から一気に35万円アップの“100万円”となるほか、平場オープンでも25万円アップし70万円に。また、新馬戦（JRA認定フレッシュチャレンジ競走）の出走手当が2万円の積みにより1走“10万円”の舞台に乗ることになった。近年セリ市場の活況で、特に地方デビューをめざす入厩2歳馬が減る傾向が強まる中、2歳戦への重点投資は在籍馬のさらなる充実を図るための切り札的施策と言って良いだろう。その効果が大いに注目される。

報償費アップはもちろん、3歳以上馬にも適用されている。地元スプリント王決定戦・道営スプリント（H2）、同女王決定戦・ノースクイーンカップ（H2）の2重賞がいずれも1着本賞金＝500万円に増額。A級の特別競走も各組（1～4）すべてで5～20万円のアップとなる。また、出

走手当類（新設の奨励金も含む）も3歳、古馬とも全体的に増額され、他地区を主戦場とする馬主層にも訴求力の強い賞金体系に戻ってきたと言って良いだろう。

平成25年度から4年連続の単年度黒字決算が確定的（※次年度の道議会6月定例会で認定されるため）な中、今回の報償費アップは「長きに亘った低迷期からの脱出」を強く印象づけられる水準。シーズン開幕後の転入組も増えてくるはずだ。

ここまで主に制度面の改善状況をお伝えしてきたが、主役である所属馬に目を向けると、2歳秋の昨年10月に地方交流重賞・鎌倉記念（S3）を快勝し、全日本2歳優駿Jpn I（結果＝10着）にまで駒を進めたストーンリバー（牡3・堂山芳則厩舎・父ホワイトマズル）が大きな注目を集めそうだ。北海優駿（ダービー）で4連覇（09～12年）を含む6勝の最多勝利記録を持つ堂山調教師が、自信を持って臨むことになるだろう3歳クラシック戦線での活躍ぶりが、今から楽しみでならない。

2歳戦については、シーズン開幕後の発行となる次号で詳しくお伝えしよう。

文●ひだか応援隊

岩手競馬



場番号 盛岡11・水沢12#

写真●岩手県競馬組合、斎藤 修

●ラブレットがJRA挑戦で見せ場

短距離の交流路線を走り続けるラブレットは、11月の笠松グランプリをレコードタイムで連覇した後、年末に園田へ遠征しての兵庫ゴールドトロフィーJpnⅢを4着。岩手のシーズン終了後は地元水沢競馬場の馬場が積雪で使えなくなるため、スタッフがJRA美浦トレセンに滞在して根岸ステークスGⅢ(東京)に挑み、結果10着ながら直線半ばまで上位争いに加わった。菅原勲調教師は「園田では自分の競馬でない形ながら良く踏ん張っていたし、根岸ステークスは最後の直線が長かったが、自分のレース



12月31日 桐花賞 ナムラタイタン

はできた」と、どちらのレースにも納得の表情だった。昨年同様に岩手競馬の年度代表馬選考委員会では、4歳以上の部門でナムラタイタンと意見が分かれたが、今年はラブレットの票数が上回って選出。年度代表馬にも選出された。次走には4月19日の東京スプリントJpnⅢ(大井)か、5月3日のかきつばた記念JpnⅢ(名古屋)が予定されている。

●休催期間中も人馬が躍動

2月8日、船橋の報知グランプリカップでは、昨年11月まで水沢所属で3歳最優秀馬に選出されたエンパイアペガサスが優勝。現所属である平山真希調教師(浦和)の重賞初制覇としても話題になったが、そこに岩手での主戦、村上忍騎手が騎乗しただけに、岩手競馬のファン



報知グランプリカップを制したエンパイアペガサス

にも嬉しい勝利となった。翌週15日には大井の金盃で、元盛岡所属の9番人気ウマノジョーを山本聡哉騎手が2着して高配当を演出。このほかにも笠松で菅原辰徳騎手、高知で鈴木麻優、木村直輝両騎手が期間限定騎乗。岩手競馬が休催期間でも、毎日誰かの姿が見られる冬だった。

文●深田桂一(ケイシュウニュース)

●岩手競馬重賞勝ち馬一覧 2016年12月～2017年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/4	北上川大賞典(OP)	水沢 2500	ナリタボセイドン(牡7)	関本 淳	岩手・板垣吉則
12/11	寒菊賞(2歳)	水沢 1600	ベンテンコゾウ(牡2)	村上 忍	岩手・菅原 勲
12/17	白嶺賞(OP)	水沢 1600	(降雪のため競走取止め)		
12/31	桐花賞(OP)	水沢 2000	ナムラタイタン(牡10)	坂口裕一	岩手・村上昌幸
1/2	金杯(3歳)	水沢 1600	オールザベスト(牡3)	齋藤雄一	岩手・櫻田康二
1/9	トウケイニセイ記念(OP)	水沢 1600	ミラクルフラワー(牝5)	村上 忍	岩手・村上 実

金沢競馬

場番号 41#

●苦心の調整が生んだ快進撃

ヤマミダンスが1月末に名古屋で行われた梅桜賞を快勝し、大敗に終わった大井の東京2歳優駿牝馬から巻き返りに成功した。大井に遠征した時よりもさらに9キロも体重を減らしてしまい469キロとデビューしてから最低馬体重だったが、好位追走から3コーナー手前で先頭に立つと、そのまま後続を楽に5馬身引き離す完勝劇だった。「大井の時よりも返し馬で前脚が出ていたので大丈夫だと思っていたが、無事に勝ってくれてホッとした」と中川雅之調教師は胸をなで下ろした。



ヤマミダンスが梅桜賞を完勝

ヤマミダンスはデビュー当初からカイ喰いが細いのが悩みで、馬体重を維持する調整に努めながら5戦5勝の快進撃を続けていた。だが東京2歳優駿牝馬へ挑むのにあたり、強めの追い切りを試みたところ疲れが残ってしまい、大井ではマイナス10キロと大幅に減ってしまった。単勝2番人気に推され全国のファンからも注目を集めたが、返し馬から覇気はなく、レースでは向正面で走ることを止めようとして、青柳正義騎手が手を焼いた。終始追い通しでプービーの15着という結果に「まったくレースにならなかった」と悔しさをあらわにした。

その後は笠松に入厩して調整を積んでいたが、カイ喰いも調子も上向かず予定していた梅桜賞に出走できるかも危うい状態だった。そこで中川調教師はいちかばちかの賭けに出た。青柳騎手に「あえて強めの追い切りをかけてほしい」と依頼。直線をハードに追うと、レースが近



12月11日 中日杯 ジャングルスマイル

いことを察して闘志が戻り、名古屋での勝利につながった。

「これ以上は馬体重を減らしたくない」と梅桜賞後は、小松温泉牧場に放牧に出されて春まで休養することが決まった。「追ってからフォームとかまだまだ課題は多い」と指摘する中川調教師だが、裏を返せばもっと伸びしろがあるということ。春からのヤマミダンスの活躍に期待したい。

文●中部地方競馬記者クラブ

●金沢競馬重賞勝ち馬一覧 2016年12月～2017年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/11	中日杯(3歳以上)	2000	ジャングルスマイル(牡10)	田知弘久	金沢・金田一昌

笠松競馬

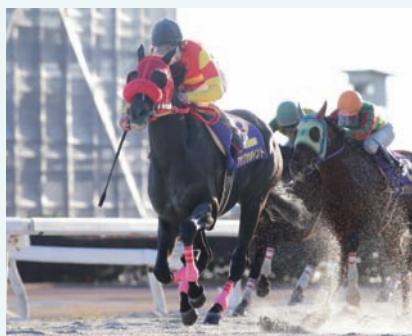


場番号 42#

●東海ゴールドCでスター誕生

東海の古馬シーンはダートグレードでも健闘するカツゲキキトキトが断然の存在。しかし、東海ゴールドカップで楽しみなスターが誕生した。名古屋のアサクサポイント。中央の準オープンはじめ、平地で4勝を挙げた実績馬で、今年9歳を迎えたベテランは、インパクトある走りでも強烈にアピールした。

転入初戦を名刺代わりの一気抜け出しで好スタートを決めていたが、2戦目で重賞初参戦の東海ゴールドカップはさらに豪快だった。スタートひと息で離れた最後方からの運びも慌てる様子は全くな



12月31日 東海ゴールドカップ アサクサポイント

し。約1周経過した2コーナーでも最後方の位置から大外を回って上昇すると、3コーナーで先頭に並び、そのままひとまくりで飲み込んだ。「想定外に後ろからになったけど馬が強かった。中央4勝はやっぱり違う！ 他地区にも挑戦したいね」と大畑雅章騎手は絶賛した。

2月梅見月杯では重賞連勝に成功し、改めて底力を披露。カツゲキキトとの初対決、さらに遠征重賞でもの期待が膨らんでいる。

●笠松生え抜きハイジャに熱視線

一方、サルバドールハクイ以降、古馬陣から、なかなかスターが生まれてこない笠松勢。そんななか、ハイジャの復活劇はファンの心を和ませ、明るくさせる。復帰後の昨秋の重賞戦線や中央挑戦は見せ場なく終わったが、明け4歳になった地元戦の1月B級2組、1月A級2

●笠松競馬重賞勝ち馬一覧 2016年12月～2017年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/30	ライデンリーダー記念(2歳牝)	1600	イスタナ(牝2)	岡部 誠	笠松・加藤幸保
12/31	東海ゴールドカップ(OP)	1900	アサクサポイント(セン8)	大畑雅章	名古屋・今津博之
1/12	白銀争覇(4歳以上)	1400	ランドクイーン(牝7)	佐藤友則	兵庫・盛本信春
1/26	ゴールドジュニア(3歳)	1600	セレニティフレア(牝3)	東川公則	笠松・後藤正義



1月26日 ゴールドジュニア セレニティフレア

組を鮮やかに連勝。オープン勝利も視界に捕らえた。「能力だろうね。相変わらず、裂蹄で強い稽古はできないからね。生え抜き(笠松デビュー馬)で愛着はあるし、育てる楽しみがあるんだよね」。佐藤友則騎手もエールを送る。わずかにデビュー2戦で準重賞V、交流重賞のゴールドジュニアも仕留めた好素材のこれからもじっくり見つめたい。

文●中部地方競馬記者クラブ

名古屋競馬

場番号 43#

●タレント揃いの名古屋競馬

冬シーンでも話題の中心はカツゲキキトキトだった。もちろん、ハイライトは一番のビッグレース、名古屋グランプリJpnIIで地元ファンをワクワクさせた銅メダル獲得だ。鮮やか2連覇で引退ランを飾ったアムールブリエと交流重賞3勝のケイティブレイブには及ばなかったが、息の長い末脚で力強く追上げた価値ある3着は、見つめた名古屋ファンを大いに沸かせた。

「外枠だったけどうまく内に入れたのもよかった。力があるところを示してくれたね」と大畑雅章騎手がほくそ笑めば、錦見勇夫調教師は「いつか、ダート



1月3日 名古屋記念 カツゲキキト

グレードを勝ちます！」と興奮気味にまくしたてた。その後、2月佐賀記念JpnIII遠征は、初の長距離輸送が影響して伸び切れず4着に終わったが、打倒中央勢を目指した、夢の戦いは今後も続いていく。

その名古屋グランプリJpnIIでの活躍が評価され、カツゲキキトキトはNARグランプリ2016・3歳最優秀牡馬に輝いたが、同表彰に、名古屋勢は多数、名を連ねた。断トツの史上最高勝率でブチ切った川西毅調教師が最優秀勝率調教師賞。そして弟子の加藤総一騎手は優秀新人騎手賞獲得。重賞初Vを含む自己ベスト70勝を挙げて木之前葵騎手が2

●名古屋競馬重賞勝ち馬一覧 2016年12月～2017年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/15	名古屋グランプリJpnII(3歳以上)	2500	アムールブリエ(牝5)	C.ルメール	JRA・松永幹夫
1/1	尾張名古屋杯(クラス混合)	1600	カツゲキライデン(牡6)	木之前葵	名古屋・錦見勇夫
1/2	新春盃(3歳以上)	1800	ワンダフルタイム(牝6)	宇都英樹	名古屋・角田輝也
1/3	名古屋記念(3歳以上)	1400	カツゲキキトキト(牡4)	大畑雅章	名古屋・錦見勇夫
1/17	新春ベガサスカップ(3歳)	1600	クインザドリーム(牝3)	戸部尚実	名古屋・迫田清美
1/31	梅桜賞(3歳牝)	1800	ヤマミダンス(牝3)	青柳正義	金沢・中川雅之
2/17	梅見月杯(4歳以上)	1900	アサクサポイント(セン9)	大畑雅章	名古屋・今津博之
2/28	スプリングカップ(3歳)	1600	メモリーミラクル(牝3)	友森翔太郎	名古屋・塚田隆男



2月17日 梅見月杯 アサクサポイント

年連続で優秀女性騎手賞に輝けば、女性第一人者のママさん宮下瞳騎手は、話題を提供する5年ぶりの鮮烈復帰で特別賞を受賞した。名古屋にはまだまだ全国区のタレントが多い。春シーズンはもちろん、2017年も目が離せそうにない。

文●中部地方競馬記者クラブ

兵庫競馬



場番号 園田51・姫路52#

写真●兵庫県競馬組合

●無敗の2歳王者マジックカーペット

2歳チャンピオン決定戦・園田ジュニアカップ（12月31日）は、2014年のインディウムと同じ田中範雄厩舎所属マジックカーペットが史上4頭目となる無敗での優勝を達成した。手綱を取った田中学騎手は同レース最多の5勝目（1999年にサラ系重賞となって以降）。

ブレイヴコール、ナチュラリーがスタートを決めた。ナチュラリーがすぐに控えたがちょっと速いペースでレースが始まった。スタートでジャンプしたマジックカーペットは、すぐにリカバーして1周目の3コーナーでは中位の6番手にいたが、向正面に入って動いた。イオタイザンも続くが、先行両馬がペースを上げ



12月1日 園田金盃 バズーカ

る。4コーナーでは逃げるブレイヴコールと2番手まで進出したマジックカーペットの一騎打ちムードに。ゴール前でマジックカーペットが、必死に粘るブレイヴコールを鋭く捕まえ1馬身差でゴール。3着ナチュラリーとは6馬身差が付いていた。

怪物牝馬と言われたナンネッタがデビュー2連勝で園田プリンセスカップを圧勝した後に故障で戦線を離脱。春の復帰を目指している。今年の三冠レースでは牡馬マジックカーペット、牝馬ナンネッタの対決が楽しみだ。

●短距離の新星トウケイタイガー

短距離界にもスターが誕生した。今年から新設された1400メートル重賞・園田ウインターカップ（2月9日）はJRA3



2月9日 園田ウインターカップ トウケイタイガー

勝馬トウケイタイガーが2着ドリームコンサートに5馬身差を付けて圧勝した。暮れの園田ゴールドトロフィー JpnⅢを目指して他地区の短距離重賞へ挑戦を予定している。

今年も4月28日から10月20日まで金曜ナイターが実施される。

文●池永博省（大阪日刊スポーツ）

●兵庫競馬重賞勝ち馬一覧 2016年12月～2017年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/1	園田金盃(3歳以上)	園田 1870	バズーカ(牡4)	木村 健	兵庫・田中範雄
12/28	兵庫ゴールドトロフィー JpnⅢ(3歳以上)	園田 1400	ニシケンモノノフ(牡5)	横山典弘	JRA・庄野靖志
12/31	園田ジュニアカップ(2歳)	園田 1700	マジックカーペット(牡2)	田中 学	兵庫・田中範雄
1/3	新春賞(4歳以上)	園田 1870	エイシンニシパ(牡4)	吉村智洋	兵庫・橋本忠男
1/19	園田クイーンセレクション(3歳牝)	園田 1400	カツゲキマドンナ(牝3)	木之前葵	名古屋・錦見勇夫
2/9	園田ウインターカップ(4歳以上)	園田 1400	トウケイタイガー(牡6)	川原正一	兵庫・住吉朝男

高知競馬

場番号 55#

写真●高知県競馬組合

●黒船賞選考競走スタート！

1月22日に行われた黒船賞選考競走第1弾、第6回大高坂賞はサクラシャイニーの圧勝だった。力の衰えが見えた時期もあったが、11月の黒潮マイルチャンピオンシップ、オープン特別を連勝して勢いに乗り、この大高坂賞でも2着以下に4馬身という決定的な着差をつけての勝利。文句なしの3連覇達成となった。年齢は重ねたが、短距離戦線では、まだまだ誰しもが認める第一人者。今後も県内外での活躍が期待できるだろう。

2月5日に行われた第2弾、第14回黒潮スプリンターズカップは、カッサイが勝利。待望の初重賞制覇を飾っている。



2月5日 黒潮スプリンターズカップ カッサイ

選考競走のなかでは唯一の地方交流戦であり、今年は兵庫からインディウム、ランドクイーンなど、名のある馬たちが参戦してきたが、好位抜け出しの正攻法の競馬で、地元勢の牙城を守った。調子の波が少なく、距離や馬場を問わない堅実な活躍は賞賛に値するもの。高知競馬のオープン界をリードする一頭として、今後も注目を集めるだろう。

●イッツガナハブン、衝撃の走り！

2月19日に行われた選考競走第3弾、第4回だるま夕日賞は、イッツガナハブンが衝撃の走りを披露した。逃げたカッサイが序盤からグッとペースを落としたことで、勝負どころでは赤岡修次騎手の手が激しく動いていたが、エンジンが掛かると直線半ばでアッサリとパスし、最



2月19日 だるま夕日賞 イッツガナハブン

後は流す余裕を見せての初重賞制覇となった。胴長の体型、息の長い末脚などを考慮しても、本質的には中、長距離タイプの同馬。メンバー構成次第では、地元のみならず、県外でもビッグタイトルを奪取することも夢ではないだろう。多くの可能性を感じさせてくれた、第4回だるま夕日賞だった。

文●風間恒一（中島高級競馬塾）

●高知競馬重賞勝ち馬一覧 2016年12月～2017年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/25	金の鞍賞(2歳)	1400	フリビオン(牡2)	中西達也	高知・炭田健二
12/31	高知県知事賞(3歳以上)	2400	リワードレブロン(牡8)	永森大智	高知・雑賀正光
1/22	大高坂賞(4歳以上)	1400	サクラシャイニー(牡11)	赤岡修次	高知・田中 守
2/5	黒潮スプリンターズカップ(4歳以上)	1300	カッサイ(牡6)	永森大智	高知・雑賀正光
2/19	だるま夕日賞(4歳以上)	1600	イッツガナハブン(牡8)	赤岡修次	高知・田中 守

佐賀競馬



場番号 61#

●充実の古馬A級勢

中島記念は、前年の覇者キョウワカイザーと、船橋から佐賀に復帰し、韓国岳賞、雲仙岳賞とA級S2重賞を2連勝したマサヤの2強対決。逃げたマサヤを直線でキョウワカイザーが1馬身半差し切って中島記念の連覇を達成した。同馬は続く九州オールカマーで、ここが道営からの復帰初戦だったウルトラカイザーにも半馬身差で勝利。4連勝で臨んだ佐賀記念JpnⅢでは、佐賀勢としては9年ぶりの掲示板内となる5着を確保した。

また、宝満山賞では約7か月ぶりの戦線復帰となるキングプライドが勝利。B級から九州大賞典へ挑戦し3着だったコウザンゴールドも、1月にA2級へ昇級



12月25日 中島記念 キョウワカイザー

し、初戦の球磨川賞から3連勝と、古馬A級の層は近年に例がないほど厚くなってきている。

●混沌の3歳勢

一方、3歳路線では2歳時に5戦5勝のスーパーマックスが、1月に大井へ転出。同馬の他にも2、3歳上級戦を勝った馬の転出が相次いでいる。飛燕賞では

花吹雪賞を勝ったオヒナサマが不在となり、同3着のコパノレイミーが制したが、3歳の勢力図はまだ混沌とした状況だ。九州ダービー栄城賞では、春になって他地区から転入した馬や、下級条件で力を付けた馬の台頭に、より一層の注目が必要となるかもしれない。

文●上妻輝行

●佐賀競馬重賞勝ち馬一覧 2016年12月～2017年2月

日付	レース名(条件)	距離	勝ち馬名(性齢)	騎手名	所属・調教師名
12/3	雲仙岳賞(3歳以上)	1800	マサヤ(牡5)	山口 勲	佐賀・東 眞市
12/10	師走賞(3歳以上)	1800	コスモポッポ(牡4)	山口 勲	佐賀・山田義人
12/18	仙酔峡賞(3歳以上)	1400	ダンシング(牝4)	真島正徳	佐賀・真島元徳
12/24	宝満山賞(3歳以上)	2000	キングプライド(牡4)	鮫島克也	佐賀・土井道隆
12/25	中島記念(3歳以上)	1800	キョウワカイザー(牡6)	真島正徳	佐賀・大垣敏夫
1/8	九州オールカマー(4歳以上)	2000	キョウワカイザー(牡7)	山口 勲	佐賀・大垣敏夫
1/14	サイネリア賞(3歳以上)	1400	ダンシング(牝5)	真島正徳	佐賀・真島元徳
1/15	花吹雪賞(3歳牝)	1800	オヒナサマ(牝3)	真島正徳	佐賀・真島元徳
1/21	筑紫野賞(3歳)	1750	ダダッコ(牡3)	長田進仁	佐賀・中野 博
1/28	雷山賞(3歳以上)	1400	ビショウ(セン9)	田中直人	佐賀・井樋明正
1/29	球磨川賞(3歳以上)	1750	コウザンゴールド(牡5)	鮫島克也	佐賀・手島勝利
2/4	如月賞(3歳以上)	1750	アラートミノル(牡6)	鮫島克也	佐賀・大島静夫
2/5	背振山賞(3歳)	1750	アニメート(牝3)	鮫島克也	佐賀・三小田幸人
2/7	たんぼぼ賞(3歳九州産)	1400	ティエムヒッタマゲ(牡3)	田中 健	JRA・福島信晴
2/7	佐賀記念JpnⅢ(4歳以上)	2000	ロンドンタウン(牡4)	川田将雅	JRA・牧田和弥
2/11	唐津湾賞(3歳以上)	1400	エイシンテキサス(牡7)	山口 勲	佐賀・東 眞市
2/18	大観峰賞(3歳)	1750	コスモソッド(牡3)	吉田順治	佐賀・三小田幸人
2/19	飛燕賞(3歳)	1800	コパノレイミー(牝3)	山口 勲	佐賀・東 眞市
2/25	嘉瀬川賞(3歳以上)	2000	コウザンゴールド(牡5)	鮫島克也	佐賀・手島勝利
2/26	鏡山賞(3歳以上)	2000	マサヤ(牡6)	山口 勲	佐賀・東 眞市

競馬場別
騎手リーディング Top3

(2016年1月1日～12月31日)

※2016年12月現在の所属者のみ

ばんえい競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	鈴木恵介	800	172	103	65	21.5	34.4	33,023,000
2	松田道明	885	136	110	133	15.4	27.8	30,934,000
3	藤本 匠	937	124	144	124	13.2	28.6	24,584,000

ホッカイドウ競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	桑村真明	563	101	97	74	17.9	35.2	101,610,000
2	五十嵐冬樹	475	92	78	60	19.4	35.8	71,522,000
3	阿部 龍	533	92	56	66	17.3	27.8	76,855,000

岩手競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	山本聡哉	856	200	136	129	23.4	39.3	85,172,000
2	村上 忍	945	186	168	128	19.7	37.5	91,883,000
3	山本政聡	865	132	125	113	15.3	29.7	53,909,000

金沢競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	藤田弘治	679	121	101	95	17.8	32.7	40,723,000
2	青柳正義	655	99	77	102	15.1	26.9	44,069,000
3	田知弘久	374	86	52	54	23	36.9	49,622,000

笠松競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	佐藤友則	655	141	120	76	21.5	39.8	46,461,500
2	向山 牧	431	103	80	58	23.9	42.5	32,555,000
3	東川公則	561	97	80	97	17.3	31.6	39,672,500

名古屋競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	丸野勝虎	666	149	92	77	22.4	36.2	47,943,500
2	今井貴大	707	127	104	107	18	32.7	44,067,500
3	大畑雅章	771	116	104	112	15	28.5	68,331,000

兵庫競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	下原 理	1186	259	191	149	21.8	37.9	171,512,000
2	川原正一	1072	200	129	117	18.7	30.7	190,317,000
3	田中 学	931	190	183	130	20.4	40.1	132,201,000

高知競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	永森大智	743	238	120	83	32	48.2	60,370,000
2	赤岡修次	561	154	119	84	27.5	48.7	37,677,000
3	宮川 実	665	118	101	73	17.7	32.9	30,709,000

佐賀競馬

順位	氏名	騎乗回数	1着	2着	3着	勝率(%)	連対率(%)	取得賞金(円)
1	山口 勲	667	217	135	88	32.5	52.8	68,680,500
2	鮫島克也	459	114	70	74	24.8	40.1	52,803,500
3	真島正徳	465	102	84	62	21.9	40	47,989,000

ジョッキーインタビュー

取材・文●浅野靖典

大山真吾騎手は2015、16年と2年連続で年間100勝以上を達成。2003年秋のデビューから、これまで通算5回の年間100勝以上を記録しており、兵庫のリーディング上位の一角を占める地位にいる。

グランダム・ジャパン2016古馬シーズンはトーコーヴィーナスが優勝。最終戦のレディスプレリュードでは2着に入った。

グランダムで優勝するためにはポイント数でジュエルクイーン（北海道）やブルーチップ（大井）などとの兼ね合いがありましたから、着狙いで乗ったほうがいいのかなと考えていました。でも先生（吉行龍穂調教師）に聞いてみたら「行け」ということだったのでそのつもりで乗ったら、ゲートが開いたときの反応がすごく良くて、それで先手を取ろうと思いました。3コーナー過ぎでは「ひょっとしたら勝てるかも」と思えるくらいの感触がありましたね。最後の直線でタマノブリュネットに交わされてしまいましたが、ゴールのところでは2着に残ったと思いました（結果は同着）。レース後は結果を出せてホッとしましたね。2着で喜んだら本当はダメなんです。でも地元の兵庫サマークイーン賞で2着だったせいで、のちのち苦労することになってしまったわけですから、それを取り返そうというプレッシャーがあったんです。

「終わってみれば良い経験でした」という最終戦の2着は、NARグランプリ4歳以上最優秀牝馬に選出される決め手になった。

新人賞のときは、僕がプロスポーツ大賞で、山崎誠士騎手（川崎）がNARグランプリと分け合ったんですよ。だからNARグランプリの会場に行くのは初めてです。なので、表彰式はレースを休んで出席しましたよ。その週は翌日の金曜日開催があったので、ビールを飲んでいただけでした。

そのレディスプレリュードの2日後には、園田プリンセスカップでナンネッタを勝利に導いた。

じつは大井のレースが終わったあとも、明後日があるから気は緩められないと思



トーコーヴィーナス(8番)で2着同着のレディスプレリュード

っていました。1戦1勝で重賞に挑戦して勝てる馬はなかなかいないですからね。レースのあと骨折してしまいましたが、これからも期待している1頭です。

それにしても吉行厩舎とのコンビでの活躍が目覚ましい。

トーコーヴィーナスはもともと（田中）学さんが主戦でしたが、学さんは西脇所屬。ヴィーナスが放牧から帰ってきたとき（2015年秋）、担当の厩務員さんに調教もレースも乗ってくれないかと依頼されたんです。それを先生も了承してくださって。ヴィーナスは自己主張がある馬。厩務員さんには調教もレースも同じ人のほうがいいという思いがあったのじゃないかな。本当にいい縁をいただきました。

大山騎手はデビュー3年目に98勝を挙げ、兵庫リーディング4位に入るなど、早くから活躍してきた。しかしその4位がこれまでの最高順位となっている。

そのことはもう、いろんな人に言われています。自分でもトップまであともうちょっとだとは思んですけどね。デビュー直後からたくさん勝たせてもらって、わりと軌道に乗っているほうかなという感覚はありましたが、毎日必死だったので勝ち星がいくつとか、そういう意識はまったくなかったです。今もいい馬に乗せていただいていますし、流れとしても悪くないとは思いますが、やっぱり木村さんや学さん、川原さんがしっかりと乗っているうちに逆転したいという思いはありますね。川原さんには毎年「お前に負けたら騎手を辞める」と言われているので、それを目標にしているんですが（苦笑）。

それでもこれから一気に成績を上げていく可能性は十分ある。その原動力になっているのが日々の仕事だ。

だいたい夜中の12時40分から朝8時ごろまで、20頭くらいに乗っていますね。開催日もほとんど同じです。しかも、ここ何年かで朝がだんだん早くなってきました。デビューしたころは体力がなくて、先生（藪田勝也元調教師）に馬場をものすごく走らされたんですが、最初のころに厳しくしてもらったことが財産になっていると感じます。

筆者が個人的に印象に残っているのが、2012年の兵庫若駒賞。2着に敗れたが、未勝利馬だったリュウノタケシツウで大逃げを打った。

あのときは決め打ちでビュンビュン行かせました。そういうことはときどきやりませうね。2着だった2010年の兵庫ダービー（8

大山真吾（兵庫）

おおやま しんご



1984年2月14日生まれ みずがめ座 O型
大阪府出身 淀清次郎厩舎
初騎乗／2003年10月7日
地方通算成績／12,181戦1,154勝
重賞勝ち鞍／園田プリンセスカップ、秋桜賞、読売レディス杯、MRO金賞、園田ジュニアカップ2回、六甲盃、菊水賞
服色／白、そで青一本輪
※2017年2月24日現在

番人気のフウリンカザンに騎乗）は逆のパターンですが、それも決め打ちしました。あのときはメンバー的に前が競り合うだろうから、上がり3ハロンに賭ける競馬をしようと思っていたら、そのとおりの展開になって。4コーナーの手前で「これはいけるかも」という感触がありました。去年（2016年）の兵庫ダービーもそうでしたね（9番人気のトウケイハイゾウで最後方から追い込んで3着）。でも最近は考え方が変わってきました。確かに以前は「ハデなレースをしてやろう」と思うところもありましたが、今は道中でしっかりと脚をためて、上がりを伸ばすことを意識しています。川原さんのように、馬に余計な負担をかけないような乗りかたのほうが、自分のスタイルとして合っているかなと。

話をしていると、成績的な面も含めてあまり欲がないような感じがしてしまうのだが、本人としてはどうなのだろうか。

いや、目標はやっぱり1番になることです。騎手になることが目標だったわけではないですからね。トップにならないと意味がないというくらいの思いはあります。そのためにはまず、取りこぼしを少なくすること。乗せていただいた馬できっちりと勝つ。勝ちを意識することですね。過去を思い返しても、あれは勝てたよなあとというレースがいっぱいあります。自分としては、先行タイプの馬を気分よく走らせることはある程度できているかなという感触はありますが、もっと巧くなれると感じるところもたくさんあります。そして、もっともっと巧くなりたいという思いもあります。去年はたくさん遠征させてもらいましたが、よその競馬場で乗ると勉強になりますし、刺激にもなりますよね。そういう経験も増やしていきたいです。あとは重賞ですね。トーコーヴィーナスは南関東で2着が3回。次に遠征するときは勝ちたいと思います。

園田競馬場

新発見!

取材・文●浅野靖典

耐震補強工事でリニューアル

園田競馬場は昭和5年の開場。現在開催されている地方競馬場の多くは昭和23年以後にオープンしたもので、太平洋戦争前に作られた地方競馬場は、ほかに帯広と笠松があるだけだ。

園田競馬場にはいつ訪れても変わらない雰囲気がある一方で、いろいろな変化もみせている。見た目にもっとも大きかったといえるのは、2008年のJBC開催時に合わせて開業したフードコートと、2012年9月に始まったナイトー開催だろう。

なかでもナイトーの開始は大きなトピックで、基本的に火曜日から木曜日までで行われてきた開催日程が、ナイトー期間中は水曜日から金曜日になった（ナイトーは金曜日のみ）。

「常連さんは夜に来られない人が多いので、金曜日のお客さんは全く違う感じになりました」とは、園田競馬場で50年以上も食堂を営んでいる人の話。金曜日のナイトーはこれまで園田競馬場に来る機会があまりなかった人たちを呼び込むことにつながっている。

とはいえ、競馬場への来場者の中心は昔から通っている固定ファン。そのあたりが考慮されたのかスタンドにはエレベーターが設置され、スタンド馬場側の階段の一部には手すりが設けられた。

そのほかにもいろいろと新たな試みが実現している。スタンドの南側の屋根に据えられた太陽光発電のパネルもそのひとつ。しかし阪神大震災に耐えることができたそのスタンドは、国が新たに作った耐震基準値を満たせなくなったことで、2016年か

ら補強工事と防水工事が始められることになった。

まず着手されることになったのが、スタンドとパドックの間にある発売所。自動発売機と有人窓口が並んでいたこの建物は大きくリノベーションされて、2017年3月から『お座敷投票所』としてオープンすることになった。

「これまででもスタンド内に映像ホールという、ゆったりできる場所はありましたが、それをさらに拡充するという形ですね。そしてこの投票所はキャッシュレス投票専用になります」と、広報担当の職員さん。このキャッシュレス投票のシステムは『DASH-pay』という愛称がつけられたが、すでに高知競馬場と名古屋競馬場で導入されているのと同じもの。運用も共通だそう。DASH-payのカードを高知、名古屋に持っていてもそのまま使用できるとのことだ。

そのお座敷投票所のオープンに続いて、スタンドの工事が行われる。まずはゴール寄りの半分が2017年の夏ごろまで、それが終わったところで残り半分が翌年の春まで。工事は競馬開催に影響がないような形で行われるとのこと。完了後はスタンド内外の装いも変わるようになるそうだ。

その工事によって、園田競馬場は地域の避難所としても活用されることになる。園田競馬場ができた当初は、阪急園田駅から競馬場まで遮るものがないというくらいの周辺環境だったが、徐々に住宅密集地となったことに伴い、競馬場には地域の人々から厳しい視線が向けられるようになった。およそ40年前には、競馬場が住民運動によって廃止寸前にまで追い込まれたこともある。

その要因には、競馬場に1万人ものファンが押し寄せ、場内の現金投票だけで現在以上の売上額を記録するという、活気と殺伐さが共存していたという時代背景がある。しかし今は往時とは違う雰囲気であるというのはご存じのとおり。きわめて平和的に競馬開催が行われている。



『お座敷投票所』として生まれ変わるパドック側の馬券発売所

現在の競馬開催を盛り上げているのは、現地の専門紙記者はもとより、競馬関係者からも聞かれる、騎手たちによるハイレベルな攻防戦。それを実現するための一助として、在籍馬のクラス分けには独自のものが用いられている。

「以前は着外が3回続いたらクラスが下がるシステムでしたが、それだとファンは『着外が2回続いている馬は上位にこないだろう』という判断をしがち。ですからそれを2カ月に1度、クラス編成をし直すことに変えました。編成の基準は着順に応じて獲得したポイント。変更後は大敗続きという馬が少なくなったと、馬主さんからも高評価をいただいています」

兵庫以外の競馬場ではクラス分けの基準は獲得賞金だが、同じクラスでも一般戦と特別戦では賞金額が違う。兵庫の競馬はそれを単純化したことで、ファンにも分かりやすい構造になっている。

「しばらく開催していない姫路競馬場も、スタンドの耐震補強工事を2017年の秋から1年半ほどかけて行います。それが終了したら開催が再開される予定です」

姫路競馬は2012年を最後に開催されておらず、それ以後は内馬場を掘り下げて洪水時の調整池を造る工事が行われていたが、そこに蹄音に戻ることは喜ばしい。そういった新たな投資ができるのも、馬券発売額の回復基調があるからこそ。今後も園田・姫路競馬は時代の流れに応じて変化を見せていくことだろう。

園田競馬場イチオシグルメ

園田競馬場のゴール地点からもっとも近い場所にある食堂が『申勝や』。お店の入口には扉がなく、コの字型に置かれたカウンター席の様子が外からよく見える構造になっている。店名のとおり、メインメニューは申カツなのだが、同じ揚げ物だから鶏のから揚げも当然できる。注文を受けてから調理する方式なので、料理が目の前に到着するまではおよそ5分。到着した『から揚げ定食』を、まず

はメインディッシュからいただいてみると、下味がしっかりついていて、高温で揚げているからなのか油がまわりついてこないという感じ。これはご飯が進みますなあ。店主の山内祥聖さんは、吉本で漫才をしていたという経歴の持ち主。「うちの忘年会に来てもらいましたわ」と、この店の常連さんである某馬主さん。店内の明るい雰囲気は、山内さんの人柄そのもののなのだろう。

から揚げ定食(600円)



4月→6月 注目レース 兵庫競馬 データ分析

4/13 菊水賞

●園田JC組同士のワンツーはなし

◇転入馬（出走資格があるのは2歳のうちに兵庫へ入厩済の馬）と地元デビュー馬が、牝馬限定戦を除き重賞では初対戦となる。前年の園田ジュニアカップ（兵庫デビュー馬限定・1700m）でメンバー中

	枠番	馬番	馬名(所属)	性齢	重量	騎手	調教師	タイム・着差	人気	通過	前走	2走前
16.4.7 園田1700m 雨・不良 12頭	6	7	シュエット(兵庫)	牝3	54	笹田知	新子雅	1.49.1	10	8-8-3-3	3歳AB特別③	3走前(園田ジュニアC⑦)
	1	1	タケマルピクター(兵庫)	牡3	56	田中学	長倉功	ハナ	2	5-4-1-1	3歳AB特別①	3歳AB特別②
	5	5	エイシンニシパ(兵庫)	牡3	56	板野央	橋本忠		4	6-6-7-4	3歳AB特別①	3歳AB特別①
15.4.2 園田1700m 晴・良 11頭	8	11	インディウム(兵庫)	牡3	56	木村健	田中範	1.53.3	1	3-3-3-1	3歳AB特別①	3走前(園田ジュニアC①)
	4	4	コパノジョージ(兵庫)	牡3	56	田中学	橋本明		2	4-4-4-4	3歳B①	3歳C1①
	2	2	オトコギ(兵庫)	牡3	56	松浦政	高馬元		2	1-1-2-3	3歳A特別①	3歳AB特別①
14.4.3 園田1700m 晴・良 12頭	3	3	ニホンカイセーラ(兵庫)	牡3	56	下原理	保利良	1.52.1	3	1-1-1-1	3歳AB③	4走前(園田ジュニアC③)
	8	11	クリノエビスジン(兵庫)	牡3	56	田中学	橋本明		6	3-3-2-2	3歳AB特別①	3歳AB特別①
	6	8	ダンシングシャドウ(兵庫)	牡3	56	吉村智	小村正		10	6-6-3-3	3歳AB特別③	3歳B特別⑩

5/4 兵庫チャンピオンシップ

●JRA勢の取捨がポイント

◇JRA勢が8勝、2、3着各7回と圧倒。地方勢で馬券に絡む可能性があるのは菊水賞1着の地元馬のみだが、2011年2着ホクセツサンデー以降は、3着以内に入っていない。

	枠番	馬番	馬名(所属)	性齢	重量	騎手	調教師	タイム・着差	人気	通過	前走	2走前
16.5.4 園田1870m 晴・良 12頭	6	8	ケイティブレイド(JRA)	牡3	56	川原正	目野哲	2.00.2	2	1-1-1-1	中山・伏竜S(OP)③	東京・ヒヤシンスS(OP)④
	5	6	ゴールドドリーム(JRA)	牡3	56	川田将	平田修		7	3-3-2-2	東京・ヒヤシンスS(OP)①	京都・500万①
	4	4	グランセブルス(JRA)	牡3	56	松若風	森秀行	3 1/2	5	6-6-6-5	阪神・500万①	小倉・500万③
15.5.6 園田1870m 晴・良 12頭	8	12	クロススクリーガー(JRA)	牡3	56	岩田康	庄野靖	2.00.4	1	1-1-1-1	中山・伏竜S(OP)①	東京・ヒヤシンスS(OP)③
	3	3	リアファル(JRA)	牡3	56	北村友	音無秀		9	2-2-2-2	中山・伏竜S(OP)②	京都・500万①
	1	1	ボムフィリア(JRA)	牝3	54	戸崎圭	高橋裕		5	9-8-6-5	中山・500万①	東京・500万④
14.5.6 園田1870m 晴・稍重 12頭	5	5	エキマエ(JRA)	牡3	56	戸崎圭	中川公	2.00.2	2	2-2-2-2	東京・ヒヤシンスS(OP)①	京都・500万①
	5	6	ランウェイワルツ(JRA)	牡3	56	川原正	音無秀	クビ	3	6-5-5-4	中山・伏竜S(OP)①	東京・ヒヤシンスS(OP)⑦
	8	11	エスメラルディーナ(JRA)	牝3	54	ウイリ	齋藤誠	2 1/2	1	1-1-1-1	フィリーズレビュー GII(芝)③	3走前(東京・2歳新馬①)

6/15 兵庫ダービー

●木村騎手には逆らえない

◇2連勝式の軸は一・二冠目の好走馬。菊水賞1着馬は【3-2-1-1】、兵庫チャンピオンシップJpnⅡで6着以内の馬も【3-3-2-1】の好成績。

◇3着以内馬24頭中、菊水賞へ不出走だ

	枠番	馬番	馬名(所属)	性齢	重量	騎手	調教師	タイム・着差	人気	通過	前走	2走前
16.6.16 園田1870m 雨・重 12頭	5	6	ノブタイザン(兵庫)	牡3	56	木村健	荒井隆	2.01.6	6	9-9-9-8	3歳A特別⑤	菊水賞⑥
	8	11	エイシンニシパ(兵庫)	牡3	56	吉村智	橋本忠	クビ	2	2-2-2-1	兵庫CS JpnⅡ⑥	菊水賞③
	6	7	トウケイヘイソウ(兵庫)	牡3	56	大山真	住吉朝	1/2	9	12-12-12-11	3歳A特別④	3歳A特別③
15.6.4 園田1870m 晴・稍重 12頭	2	2	インディウム(兵庫)	牡3	56	木村健	田中範	2.01.9	1	6-6-1-1	兵庫CS JpnⅡ⑤	菊水賞①
	6	7	コパノジョージ(兵庫)	牡3	56	田中学	橋本明		7	5-5-2-2	兵庫CS JpnⅡ④	菊水賞②
	5	5	ナニスンネン(兵庫)	牝3	56	笹田知	田中範		1	6-8-5-3	3歳BC1①	3歳AB特別②
14.6.5 園田1870m 曇・良 12頭	5	6	トーコーガイア(兵庫)	牡3	56	木村健	吉行龍	2.03.7	1	2-2-1-1	3歳AB①	笠松・ゴールドジュニア①
	4	4	クリノエビスジン(兵庫)	牡3	56	田中学	橋本明		5	6-6-3-4	3歳AB特別⑤	菊水賞②
	6	8	トーコーボセイドン(兵庫)	牡3	56	大山真	吉行龍	1/2	3	1-1-2-2	園田ジュニアC①	兵庫ジュニアGP JpnⅡ⑦

実施日	レース名	距離	前年の勝ち馬(所属)
4/13(木)	菊水賞(3歳)	園田1700m	シュエット(兵庫)
5/4(祝・木)	兵庫チャンピオンシップ JpnⅡ(3歳)	園田1870m	ケイティブレイド(JRA)
5/5(祝・金)	兵庫大賞典(4歳以上)	園田1870m	エーシンクリアー(兵庫)
5/25(木)	のじぎく賞(3歳牝)	園田1700m	ディアマルコ(高知)
6/15(木)	兵庫ダービー(3歳)	園田1870m	ノブタイザン(兵庫)
6/29(木)	園田FCスプリント(3歳以上)	園田820m	ランドクイン(兵庫)

兵庫3歳三冠は、春に短期集中して施行。過去、三冠馬は2001年のロードバクシンのみとなっている。ここでは、二冠目・兵

庫チャンピオンシップJpnⅡのJRA枠が5頭に増えた09年以降の過去8回から三冠各競走の傾向を探っていく。

最先着だった馬は【5-2-0-2】でひとまず信頼できる。不良馬場で実施された2016年は、園田JC1着以来の実戦だったノブタイザンが6着に敗れ、同7着の牝馬シュエットが勝利。2着も地元デビュー馬だが園田JCには不出走。園田JCを使われていた馬同士でのワンツーは一度もない。

◇12年以降の過去5回では、JRA・他地区デビュー馬が毎年3着以内に1頭以上入線。すべて、近3走のうち前走の勝利を含め、2勝以上を挙げている馬だった。15年2着コパノジョージ(JRAデビュー)は、3歳C1(2着)→3歳C1(1着)→3歳B(1着)で臨んでおり、格より勢いがモノを言うことも多い。

◇JRA勢のうち、ダートでの勝ち星が多い馬が【5-3-2-0】で、3着内率100%。近年では、JRAダート馬の層が厚くなったこともあってか、ダート未勝利（不出走含む）馬が馬券に絡んだのは11年1着エーシンプランが最後。兵庫ジュニアグランプリJpnⅡ・2着のマキャヴィティ(14年)でさえ4着に敗れており、人

気でも買えない。
◇伏竜ステークス(中山1800m)1~3着馬は【3-3-0-1】。唯一の馬券圏外は15年6着タンジブル(伏竜S3着)だが、同年は伏竜S1、2着馬がワンツーを決めていた。また、ヒヤシンスステークス(東京1600m)の1着馬が出走してくれば必ず馬券に絡んでいる。

ったのは10頭おり、2010年を除く7年で3着以内に入線(2勝、2着1回、3着7回)。そのうち9頭は兵庫CSも不出走(唯一の例外は12年兵庫CS6着のトライ)で、このタイプは押さえない。
◇牝馬は15頭出走して2勝(2,3着なし)。のじぎく賞(3歳牝馬・地方全国交流)での兵庫最先着馬のみ通用する。13年

ユメノアトサキは、菊水賞、のじぎく賞とも制していた。
◇木村健騎手が、10年を除き毎年騎乗し、5勝、2着1回(4着1回)の好相性。人気馬に騎乗することが多いが、16年は6番人気ノブタイザンで追い込みを決めて勝利。3連単60万円という高配当の立役者となった。

園田競馬場

サイヤーランキング

取得賞金 & 勝利数

2015年2月1日～2017年2月10日

■総合(3659レース)

取得賞金ランキング

種牡馬名	取得賞金(千円)	1着	出走回数	出走頭数	活躍馬(取得賞金順)
サウスヴィグラス	86,157	82	536	54	エーシンサルサ
キングカメハメハ	71,651	128	692	87	タガノジנגガロ
ワイルドラッシュ	62,092	75	511	32	タガノトリオンフ
ローズズインメイ	61,610	55	526	41	ローズジュレップ
メイショウボーラー	60,840	80	727	59	ニシケンモノノフ
ゴールドアリュール	57,563	88	693	68	ゴールドドリーム
クロフネ	55,435	64	655	51	コパノジョージ
ディープスカイ	51,582	28	316	32	サウンドスカイ
ジャングルポケット	50,012	72	705	53	アクリロマティック
アドマイヤマックス	49,316	19	196	22	ケイティブレイブ

勝利数ランキング

種牡馬名	1着	2着	出走回数	出走頭数	勝馬頭数	活躍馬(勝利数順)
キングカメハメハ	128	84	692	87	59	ミラクルウェーブ
ゴールドアリュール	88	74	693	68	34	アネラノヘア
サウスヴィグラス	82	66	536	54	27	オトコギ
メイショウボーラー	80	63	727	59	29	ウインピアチェーレ
ステイゴールド	77	91	739	57	30	ナオミノエガオ
ダイワメジャー	76	80	745	67	33	ホーリーエンジェル
ワイルドラッシュ	75	59	511	32	22	タガノトリオンフ
シンボリクリスエス	73	52	676	63	35	エイシンホクトセイ
ジャングルポケット	72	90	705	53	25	ビビッドモア
ハーツクライ	72	69	569	51	31	ウォーターティアナ

■1230m(396レース)

サウスヴィグラス	12,557	19	147	27	ヒミノマンサク
シニスターミニスター	8,661	12	41	12	タントタント
メイショウボーラー	8,366	20	124	23	メイショウメロディ

1	メイショウボーラー	20	8	124	23	10	メイショウメロディ
2	サウスヴィグラス	19	11	147	27	8	ヒミノマンサク
3	ダイワメジャー	16	11	128	29	7	ホーリーエンジェル

■1400m(2868レース)

ローズズインメイ	57,098	51	421	38	ローズジュレップ
メイショウボーラー	51,130	58	556	58	ニシケンモノノフ
サウスヴィグラス	50,466	56	355	50	ドリームコンサート

1	キングカメハメハ	101	66	502	82	50	クインズフローリー
2	ゴールドアリュール	79	64	566	65	29	アネラノヘア
3	ハーツクライ	64	52	418	49	31	ハナズシャウト

■1700m(266レース)

ワイルドラッシュ	13,210	8	29	9	タガノトリオンフ
キングカメハメハ	11,167	15	104	31	トウケイエース
サウスヴィグラス	11,015	4	20	10	エーシンサルサ

1	キングカメハメハ	15	9	104	31	9	トウケイエース
2	フレンチデビューティ	10	1	32	9	2	トリレンマ
3	シンボリクリスエス	9	3	47	22	5	エイシンホクトセイ

■1870m(113レース)

アドマイヤマックス	31,035	2	8	2	ケイティブレイブ
アドマイヤオーラ	28,640	1	3	3	クロスクリーガー
スニツツエル	12,120	2	4	1	パズーカ

1	ジャングルポケット	8	3	33	12	4	ビビッドモア
2	マンハッタンカフェ	7	3	22	9	4	エイシンミコノス
3	ブライアンズタイム	5	1	21	9	3	キンショータイム

※820m、2400mはレース数が少ないため割愛した

重賞勝ち馬の血統を読む

文●平出貴昭(サラブレッド血統センター)

園田ジュニアカップ
マジックカーペット2014年5月16日生 牡 鹿毛 兵庫・田中範雄厩舎
生産・小河豊水氏(日高郡新ひだか町)

ファスリエフ (USA) 鹿毛 1997	Nureyev 鹿毛 1977	Northern Dancer Special
	Mr. P's Princess 鹿毛 1993	Mr. Prospector Anne Campbell
スズノメガミ (USA) 鹿毛 2001	ワイルドラッシュ(USA) 鹿毛 1994	Wild Again Rose Park
	Sue's Temper 鹿毛 1992	Temperance Hill Sues Sister

12月31日に行われた園田ジュニアC(園田1700m)はマジックカーペットが優勝。9月のデビュー戦(1400m)を2着に1秒7の大差勝ち後、12月16日の2戦目も5馬身差の圧勝。このレースではスタートダッシュが鈍く、道中も手応えが悪いように見えたが、力強い末脚を披露しての完勝だった。

その父ファスリエフは1999年の全欧2歳牡馬チャンピオン。5戦無敗で愛GIフィニクスS(芝6F)、仏GIモルニ賞(芝1200m)を制し、鞍上の名手・M.キネン騎手に「こんなに強い2歳馬に乗ったのは初めて」と言わしめたほどの実力馬だった。しかし2歳10月に骨折が判明し、早々

と引退、種牡馬入りしている。

産駒デビューの2003年には英GIチェヴァリーパークSのキャリアオンケイティーなど初年度産駒34頭が勝ち上がり、2歳新種牡馬の世界記録に並ぶなど華々しい種牡馬デビューを飾ったが、GIホースは1頭だけしか出せず、2008年からは日本の優駿スタリオンステーションで繋養。2013年に死亡してしまい、マジックカーペットの現3歳が最終世代となるが、6年間で平均100頭を超える種付数を数え、安定した人気を集めていた。

産駒はJRAでオープン級は出ていないものの、ダート短距離での活躍が目立ち、ダートサイヤーランキングでは2013年と2014年に15位にランクイン。地方ではピクニックソング(エーデルワイス賞3着)、アピア(優駿スプリント)、イセノラヴィソン(船橋記念)、エゴイスト(OROターフスプリントなど芝重賞3勝)などが重賞で活躍し、2014年には地方総合ランキングで19位に入った。園田では本馬の他にマイタイザンが2015年の兵庫若駒賞、2016年の西日本ダービーと重賞2勝を挙げている。産駒は短距離タイプも多いが、園田の2頭は1700～1800mもこなしている。

母スズノメガミは高崎で1勝。その産駒



写真●兵庫東競馬組合

3連勝で園田ジュニアカップを制したマジックカーペット

はコンスタントに勝ち鞍を挙げており、1歳上の半兄ヒロブレイブ(父カジノドライブ)はJRAで3勝を挙げ、現在は準オープンで入着するなど活躍中。本馬の5歳上の全兄スズノライジンはJRAで2勝後、名古屋で12戦6勝2着5回3着1回という安定した成績で、昨年の重賞・新春盃では2着に入った。3歳上の兄ウツミアールントン(父マツリダゴッホ)は南関東で2勝を挙げている。

牝系を遡ると、母の兄バクシンヒーロー(父シーヒーロー)は菖蒲Sなど4勝し、アンタレスSGⅢ・3着など重賞でも活躍。母の全兄スズジャパンも6勝を挙げ、すばるS2着、ホープフルS2着など、芝、ダート問わずオープンで好走した。6代母ヴァーズまで遡ると、1982年の第2回ジャパンCを勝ったハーフアイストと同じ一族だ。近親に大物こそいないものの、コンスタントに勝ち馬が出る堅実な牝系だ。伯父たちの走りを踏まえれば、今後も重賞戦線での活躍が期待できるだろう。

Dirt Grade Data 作戦

データ分析 ● 小田原智大

第21回 マリーンカップ

JpnⅢ

4月12日(水)

船橋 1600m
3歳以上牝馬
1着賞金 2500万円
フルゲート 14頭

16.4.13 船橋 1600m 雨・稍重	7⑧ ヴィータアレグリア(JRA) 牝5 55 戸崎圭 1.40.2 1人 6⑦ ブルーチップー(大井) 牝6 55 岩田康 1/2 4 1① ダブルファンタジー(兵庫) 牝6 55 笹川翼 大差 6
15.4.14 船橋 1600m 小雨・不良	6⑧ サンビスタ(JRA) 牝6 58 岩田康 1.38.4 1人 3⑩ トロワボヌール(JRA) 牝5 56 戸崎圭 4 2 2② アクティビュティ(JRA) 牝8 56 内田博 3 3
14.4.9 船橋 1600m 晴・稍重	2② ワイルドフラッパー(JRA) 牝5 57 福永祐 1.39.5 1人 3⑩ アクティビュティ(JRA) 牝7 56 吉田洋 7 3 3③ カイカヨソウ(船橋) 牝4 55 今野忠 1 1/2 5

●1番人気が5連勝中

目下、1番人気馬が5連勝中のレース。ミラクルレジェンドやワイルドフラッパーといった格上実績馬がしっかりと結果を出す一方、昨年優勝のヴィータアレグリアのような上回り馬も人気に応えている。前走TKC女王盃(大井)やエンプレス杯(川崎)で好走している馬を中心に馬券を組み立ててほしいだろう。実力馬が重い斤量をあまり苦にしていけない点も特徴だ。その間の2着馬も人気サイド。中央勢を中心に、5番人気以内の馬で決まっている。3着馬もほぼ同様の傾向だが、地方勢の食い込みもある。左回りでパフォーマンスを上げてきそうな馬には特に注意したい。

第28回 東京スプリント

JpnⅢ

4月19日(水)

大井 1200m
4歳以上
1着賞金 2700万円
フルゲート 16頭

16.4.6 大井 1200m 曇・稍重	7⑫ コーリンベリ(JRA) 牝5 56 松山弘 1.11.4 3人 10⑥ グレープブランデー(JRA) 牝8 58 武豊 2 1/2 4 3④ ダノンレジェンド(JRA) 牝6 57 M.デムロ 2 1
15.4.8 大井 1200m 曇・不良	5⑦ ダノンレジェンド(JRA) 牝5 56 丸田恭 1.10.6 1人 2② シゲルカガ(JRA) 牝4 56 勝浦正 2 4 8⑩ ノーザンリバー(JRA) 牝7 57 蛸名正 2 3
14.4.2 大井 1200m 曇・良	7⑬ ノーザンリバー(JRA) 牝6 56 蛸名正 1.10.7 1人 6⑩ セイクリムズン(JRA) 牝8 57 岩田康 3 2 1② アルゴリズム(大井) 牝6 56 町田直 2 1/2 10

●1番人気を信頼もスタートがカギ

ダートグレードとなり、ゼンノバルテノンが勝利した2009年以降の1番人気馬の成績は[4.2.2.0]。比較的高い信頼度があると言えるだろう。ただ、短距離戦だけにスタートや枠順も重要。昨年はダノンレジェンドがスタートで出遅れてしまったように、大きなロスは致命傷となる。フェブラリーステークスと並び、黒船賞(高知)も好ステップ。連勝を果たせる可能性が高い。中央馬は重賞実績が不可欠で、上回り馬はやや苦戦傾向。地方馬はラブミーチャン(笠松)やフジノウェーブ(大井)といったあたりが好走しているが、かなりの実績馬でないとは通用しないだろう。

第19回 かきつばた記念

JpnⅢ

5月3日(祝・水)

名古屋 1400m
4歳以上
1着賞金 2100万円
フルゲート 12頭

16.5.3 名古屋 1400m 曇・良	3③ ノボバカラ(JRA) 牝4 54 M.デムロ 1.27.0 2人 8⑨ ブルドッグボス(JRA) 牝4 54 C.ルメル 2 3 7⑦ レーザーパレット(JRA) 牝8 55 戸崎圭 1 1/2 4
15.5.4 名古屋 1400m 小雨・重	4④ コーリンベリ(JRA) 牝4 52 松山弘 1.25.1 1人 1① レーザーパレット(JRA) 牝7 54 横山典 1 1/2 3 7⑦ メイショウコロポ(JRA) 牝6 55 武幸四 1 1/2 2
14.4.29 名古屋 1400m 雨・不良	3③ タガノジンガロ(兵庫) 牝7 54 木村健 1.27.2 6人 6⑥ ノーザンリバー(JRA) 牝6 56 蛸名正 ハナ 1 4④ ダノンカモン(JRA) 牝8 55 川田将 フビ 2

●人気サイドも、異色馬の一発に注意

ローテーション的には東京スプリント(大井)からの転戦馬が多くなり、その取捨がカギとなる。セイクリムズンのように連勝できる馬もいるが、実際には1200m→1400mの距離延長が大きく、着順が変わる可能性がある。1400mの方を得意としている馬に狙いを定める方がいい。また、斤量も軽い方が勝機が高まりそう。中央馬ではオープン特別のコーラルステークス勝ち馬も有力。昨年はノボバカラが重賞初制覇を飾った。地方馬では2014年にタガノジンガロ(兵庫)が6番人気で優勝。2013年はサイモンロード(名古屋)が5番人気で3着。ともに元中央馬で前走地方のレースを勝利していた。

第18回 兵庫チャンピオンシップ

JpnⅡ

5月4日(祝・木)

園田 1870m
3歳
1着賞金 2800万円
フルゲート 12頭

16.5.4 園田 1870m 晴・良	6⑥ ケイティブレイブ(JRA) 牝3 56 川原正 2.00.2 2人 6⑥ ゴールドドリーム(JRA) 牝3 56 川田将 7 1 4④ グランセブリス(JRA) 牝3 56 松若風 3 1/2 5
15.5.6 園田 1870m 晴・良	8⑧ クロスクリーガー(JRA) 牝3 56 岩田康 2.00.4 1人 3③ リアファル(JRA) 牝3 56 北村友 9 2 1① ボムフィリア(JRA) 牝3 54 戸崎圭 5 6
14.5.6 園田 1870m 晴・稍重	5⑤ エキマエ(JRA) 牝3 56 戸崎圭 2.00.2 2人 5⑤ ランウェイワルツ(JRA) 牝3 56 川原正 フビ 3 8⑧ エスメラルディーナ(JRA) 牝3 54 C.ウリアムズ 2 1/2 1

●中央馬による争いだが、意外と着差がつく

ユニコンステークスやジャパンダートダービー(大井)へ向けてのステップレース。ほぼ中央馬が上位人気となり、実際に結果を残すことになるだろう。よって人気サイドの決着となりやすい。また、上位好走馬の間でも意外と着差がつく結果となるのも特徴だ。ステップとしては中山の伏電ステークスか、東京のヒヤシンスステークスが有力。基本的には個別のレースレベルを判定することが大事になるが、コース形態や距離を考えると伏電ステークスを好走している方がやや有利と言える。500万クラスを勝ったばかりの馬でも、強い勝ち方をしてきた馬ならば通用する。

第29回 かしわ記念

JpnⅠ

5月5日(祝・金)

船橋 1600m
4歳以上
1着賞金 6000万円
フルゲート 14頭

16.5.5 船橋 1600m 晴・稍重	1① コパノリッキー(JRA) 牝6 57 武豊 1.39.2 3人 5⑤ ソルテ(大井) 牝6 57 吉原寛 3 6 4④ ベストウォリア(JRA) 牝6 57 戸崎圭 1 1/2 5
15.5.5 船橋 1600m 晴・良	7⑦ ワンダーアキュート(JRA) 牝9 57 和田竜 1.37.4 4人 3③ ベストウォリア(JRA) 牝5 57 福永祐 1 1 6⑥ ハッピーズプリント(大井) 牝4 57 宮崎光 1 1/2 5
14.5.5 船橋 1600m 曇・良	5⑤ コパノリッキー(JRA) 牝4 57 田邊裕 1.39.2 2人 2② セイクリムズン(JRA) 牝8 57 戸崎圭 2 4 7⑦ ワンダーアキュート(JRA) 牝8 57 武豊 ハナ 1

●レースの本質を押さえることが重要

昨年はレース史上最も豪華なメンバーが揃ったと言ってもいい注目レースだった。結果は1番人気のモーニングが8着に敗れ、3番人気のコパノリッキーが2年ぶり2回目の優勝を飾った。2着に6番人気のソルテ(大井)が残ったこともあり、波乱の決着だったが、このレースの本質が凝縮されたある意味納得の結果と言える。まず、フェブラリーステークスとの関連性が薄いということ。馬場と勝ち時計が全く異なるため、同レースの着順が再現されるケースはほぼない。そして、同一馬が何度も好走しやすいレースであること。このポイントを押さえて予想を組み立てることが重要だ。

第21回 さきたま杯 JpnⅡ 5月31日(水) 浦和1400m 4歳以上 1着賞金3100万円 フルゲート12頭	16.6.1 浦和 1400m 晴・良	4 ④ ソルテ(大井) 牡6 56 吉原寛 1,25.9 2人 6 ⑦ ベストウォーリア(JRA) 牡6 58 戸崎圭 1 1/2 1 6 ⑧ ドリームバレンチノ(JRA) 牡9 58 岩田康 2 1/2 5 単勝④260円 枠連複(4-6)280円 馬連複(4-7)280円 枠連単(4-6)530円 馬連単(4-7)570円 3連複(4-7-8)1,320円 3連単(4-7-8)3,900円	●地方馬の活躍が目立つ一戦 昨年はソルテ(大井)が中央馬を抑えて優勝。前走かしわ記念で2着に好走したことがフロックでないことを証明した。2011年に優勝したナイキマドリッド(船橋)も前年のJBCスプリントで2着に好走しており、GI/JpnIクラスの実績があったことになる。同年はジョーエスライカー(6番人気・大井)も2着、2014年は7番人気のトキノエクセレント(川崎)が2着に激走。地方馬が馬券になりやすいレースで、実績があればより上の着順を狙える。ただ、2005年以降は1～2番人気の優勝が続いている。スマートファルコンやノーザンリバーの連覇などがあり、単勝は非常に堅い傾向だ。
	15.5.27 浦和 1400m 晴・良	8 ⑩ ノーザンリバー(JRA) 牡7 57 蛸名正 1,26.7 1人 5 ⑤ トロワボヌール(JRA) 牝5 54 戸崎圭 4 4 2 ② リアライズリンクス(浦和) 牝5 56 左海誠 クビ 2 単勝⑩260円 枠連複(5-8)700円 馬連複(5-10)630円 枠連単(8-5)1,320円 馬連単(10-5)1,000円 3連複(2-5-10)540円 3連単(10-5-2)2,670円	
	14.5.28 浦和 1400m 晴・重	3 ③ ノーザンリバー(JRA) 牡6 56 蛸名正 1,26.7 1人 5 ⑥ トキノエクセレント(川崎) 牡6 56 見澤謙 クビ 7 1 ① セイクリムズン(JRA) 牡8 57 岩田康 2 2 単勝③180円 枠連複(3-5)990円 馬連複(3-6)1,860円 枠連単(3-5)1,340円 馬連単(3-6)2,230円 3連複(1-3-6)1,010円 3連単(3-6-1)5,790円	
第21回 北海道スプリントカップ JpnⅢ 6月8日(木) 門別1200m 3歳以上 1着賞金2200万円 フルゲート16頭	16.6.9 門別 1200m 雨・不良	7 ⑪ ダノンレジェンド(JRA) 牡6 58 M.デムーロ 1,09.9 1人 6 ⑧ ノボパカ(JRA) 牡4 57 桑村真 ハナ 2 5 ⑤ スノードラゴン(JRA) 牡8 59 大野拓 4 3 単勝⑪160円 枠連複(6-7)170円 馬連複(8-11)180円 馬連単(11-8)260円 3連複(5-8-11)420円 3連単(11-8-5)1,040円	●時計がやや掛かり、地方馬も浮上 2010年以降は門別の1200mで行われているが、過去に施行場所は幾度も変更されている。しかし、レース傾向は一貫している印象だ。2001年以降の優勝馬は3番人気以内。3着内馬で6番人気以下も2頭しかいない。当然JRA勢が強く、人気サイドの一戦だ。1200m以下の重賞実績は不可欠で、特に東京スプリントとの相性がいい。ただ、同レースよりも少し時計がかかるので、持ち時計にやや不安があるタイプでも浮上してくる。近年はスノードラゴンが2回馬券に絡んでいる。またアドマイヤサガスのように近走、成績が安定していなくても、地方ある馬の一発も警戒したい。
	15.6.11 門別 1200m 晴・良	5 ⑧ シゲルカガ(JRA) 牡4 56 勝浦正 1,12.5 2人 4 ⑥ ポアゾンブラック(北海道) 牡6 56 阪野学 3/4 5 4 ⑤ ダノンレジェンド(JRA) 牡5 57 丸田恭 3/4 1 単勝⑧410円 枠連複(4-5)150円 馬連複(6-8)6,660円 馬連単(8-6)10,490円 3連複(5-6-8)1,080円 3連単(8-6-5)24,580円	
	14.6.12 門別 1200m 雨・不良	8 ⑭ アドマイヤサガス(JRA) 牡6 56 川田将 1,11.0 1人 4 ⑦ スノードラゴン(JRA) 牡6 56 大野拓 1 1 2 ② セレスハント(JRA) 牡9 57 戸崎圭 クビ 5 単勝④620円 枠連複(4-8)800円 馬連複(7-14)680円 馬連単(14-7)2,040円 3連複(2-7-14)2,330円 3連単(14-7-2)14,840円	
第53回 関東オークス JpnⅡ 6月14日(水) 川崎2100m 3歳牝馬 1着賞金3200万円 フルゲート14頭	16.6.15 川崎 2100m 曇・重	5 ⑬ タイニーダンサー(JRA) 牝3 54 戸崎圭 2,19.1 2人 5 ⑦ ミスミランダー(船橋) 牝3 54 森泰斗 2 1/2 7 4 ⑥ アルセナール(JRA) 牝3 54 大野拓 クビ 1 単勝⑬310円 枠連複(5-8)1,930円 馬連複(7-13)6,430円 枠連単(8-5)2,670円 馬連単(13-7)8,550円 3連複(6-7-13)4,230円 3連単(13-7-6)37,780円	●難解な力関係をどう見極めるか 基本的にはJRA勢の方が強いものの、南関東のトップクラスならば勝負に負けになる。東京プリンセス賞5着以内というのが通用するかどうかの目安だが、昨年2着のミスミランダー(船橋)は全く異なるタイプだった。JRA勢同士の比較も難しい。明確なステップレースがなく、臨戦過程はさまざま。個々の馬を丁寧に精査し、実力を把握していくしかない。まずは、すでにオープンクラスのダートでキャリアがある馬に注目すべきだろう。昨年優勝のタイニーダンサーは、中央のダートは対応しきれなかったが、地方に戻り一変。このようなタイプも当然出てくるだろう。
	15.6.10 川崎 2100m 晴・稍重	8 ⑫ ホワイフォーガ(JRA) 牝3 54 大野拓 2,18.3 2人 6 ⑧ ポムフィリア(JRA) 牝3 54 戸崎圭 大差 4 8 ⑨ トーセンマリオン(浦和) 牝3 54 左海誠 4 8 単勝⑫390円 枠連複(6-8)1,320円 馬連複(8-12)1,180円 枠連単(8-6)2,400円 馬連単(12-8)1,840円 3連複(8-9-12)13,800円 3連単(12-8-9)40,240円	
	14.6.11 川崎 2100m 雨・不良	2 ② エスメラルディーナ(JRA) 牝3 54 C.ウィリアムズ 2,16.6 1人 5 ⑥ トーヨーニーク(兵庫) 牝3 54 川原正 7 5 6 ⑦ アムールプリア(JRA) 牝3 54 武豊 2 1/2 2 単勝②180円 枠連複(2-5)1,630円 馬連複(2-6)1,610円 枠連単(2-5)2,160円 馬連単(2-6)2,350円 3連複(2-6-7)1,070円 3連単(2-6-7)6,280円	●連軸は1番人気馬が手堅い 春シーズンを締めくくる大一番。過去10年の1番人気の成績は【4.5.0.1】。2010年にサクセスブロッケンが8着に崩れた以外は連対を果たしており、連軸としては手堅い。中央勢はほぼGI/JpnI実績馬が出てくるので、実力的にはどの馬が勝っても不思議はないはず。勝敗の決め手は、年によって様々だ。昨年はかしわ記念の勝利で勢いに乗るコパノリッキーが、ここでも強さを見せたわけだが、勢いを重視する手は十分あるだろう。巻き返しを期する場合は、大井2000mのコース実績がほしいところ。全般的に中央の重賞実績よりも、地方のダートグレード実績を重視したい。
第40回 帝王賞 JpnⅠ 6月28日(水) 大井2000m 4歳以上 1着賞金6000万円 フルゲート16頭	16.6.29 大井 2000m 曇・不良	3 ③ コパノリッキー(JRA) 牡6 57 武豊 2,03.5 5人 2 ② ノンコンユメ(JRA) 牡4 57 C.ルメール 3 1/2 1 6 ⑦ サウンドトゥルー(JRA) セン6 57 大野拓 5 2 単勝③660円 枠連複(2-3)1,160円 馬連複(2-3)1,120円 枠連単(3-2)2,870円 馬連単(3-2)2,280円 3連複(2-3-7)1,190円 3連単(3-2-7)6,900円	
	15.6.24 大井 2000m 晴・良	1 ① ホッコータルマエ(JRA) 牡6 57 幸英明 2,02.7 1人 5 ⑤ クリソライト(JRA) 牡5 57 武豊 3/4 4 7 ⑨ ハッピーズプリント(大井) 牡4 57 宮崎光 2 1/2 5 単勝①150円 枠連複(1-5)220円 馬連複(1-5)570円 枠連単(1-5)320円 馬連単(1-5)260円 3連複(1-5-9)1,600円 3連単(1-5-9)4,010円	
	14.6.25 大井 2000m 曇・不良	8 ⑩ ワンダーアキュート(JRA) 牡8 57 武豊 2,03.5 3人 4 ⑦ コパノリッキー(JRA) 牡4 57 田邊裕 2 1 4 ④ ソリタリキング(JRA) 牡7 57 福永祐 2 5 単勝④440円 枠連複(6-8)340円 馬連複(7-10)340円 枠連単(8-6)1,070円 馬連単(10-7)1,130円 3連複(4-7-10)1,620円 3連単(10-7-4)7,470円	

LOTO 高額配当ランキング (2016年12月1日～2017年2月28日)

[五重勝単勝式]

第1位	13,328,210円(1口)	1/9 園田
第2位	3,142,680円(2口)	2/16 園田
第3位	1,697,570円(1口)	12/1 園田
第4位	1,598,850円(4口)	1/31 園田
第5位	1,534,890円(1口)	12/13 佐賀
第6位	1,406,790円(1口)	12/8 笠松
第7位	903,700円(1口)	2/10 笠松

[七重勝単勝式]

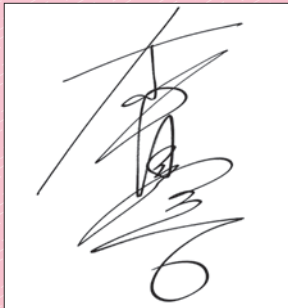
第1位	15,883,590円(2口)	12/24 帯広
第2位	500,640円(1口)	2/13 帯広

読者プレゼント

① 大山真吾騎手サイン色紙

…3名様

提供：大山真吾騎手



② Odds ParkオリジナルTシャツ(Lサイズ)

…10名様

提供：オッズ・パーク株式会社



ご希望の方は官製はがきに、①ご希望のプレゼント名、②住所・氏名、③年齢、④「Dirt Grade Data 作戦」についてのご意見・感想、⑤Odds Parkを利用してのご感想、⑥Odds Parkへのご意見・要望を明記の上、下記まで。締切は4月20日(木)の消印有効。当選者の発表は景品の発送をもって代えさせていただきます。なお、個人情報については景品の発送以外の目的では使用いたしません。

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-47-4-503 有限会社サイト OPC編集部 プレゼント係

開催日程

☆☆ ナイター開催時の投票開始時間 ☆☆☆
 兵庫(園田)、高知 …………… ナイター開催当日10:00 ~
 ばんえい帯広、ホッカイドウ、南関東 … ナイター開催当日12:00 ~

DG ダートグレード開催日 (重賞) 重賞開催日
 ☆: 薄暮取扱 ☆: ナイター取扱

4月	1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木	14 金	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日	
ばんえい 帯 広																					★	★	★	★					★	★ 重賞	ばんえい
ホッカイドウ 門 別																		★ 重賞	★						★	★ 重賞					ホッカイドウ
岩 手 盛岡／水沢	水沢 ☆ 重賞	水沢 ☆ 重賞	水沢 ☆					水沢 ☆ 重賞	水沢 ☆	水沢 ☆					水沢 ☆	水沢 ☆	水沢 ☆				水沢 ☆	水沢 ☆ 重賞	水沢 ☆						盛岡 ☆	盛岡 ☆ 重賞	岩手
金 沢		☆	☆	☆					☆		☆					☆		☆					☆		☆					☆ 重賞	金沢
笠 松						重賞																					重賞				笠松
名 古 屋														重賞					重賞												名古屋
兵 庫 園田／姫路					園田	園田	園田					園田	園田	園田					園田	園田	園田					園田	園田	園田			兵庫
高 知								★	★							★	★ 重賞					★	★		★	★ 重賞					高知
佐 賀	☆	☆ 重賞							☆	☆ 重賞						☆ 重賞						☆ 重賞	☆						☆ 重賞	☆	佐賀
南関DG												船橋★ DG							大井★ DG												南関東

5月	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火	31水		
ばんえい 帯 広	★					★	★	★					★	★	★					★	★	★					★	★	★			ばんえい	
ホッカイドウ 門 別			★	★						★	★						★	★					★	重賞							★	ホッカ イドウ	
岩 手 盛岡／水沢	盛岡 ☆					盛岡	盛岡	盛岡					盛岡	盛岡	盛岡					盛岡	盛岡	盛岡					盛岡	盛岡	盛岡			岩手	
						☆	重賞	☆					☆	重賞	☆					重賞	☆	☆	☆				☆	重賞	☆				
金 沢		☆					☆		☆					☆		☆					☆	重賞		☆					☆		☆	金沢	
笠 松																																笠松	
名 古 屋			DG	重賞																												名古屋	
兵 庫 園田／姫路			園田	園田	園田	★				園田	園田	園田					園田	園田	園田					園田	園田	園田						園田	兵庫
						DG	重賞					★							★						重賞	★							
高 知				★		★	★						★	★	重賞						★	★						★	★			高知	
佐 賀						☆		☆					☆	重賞	☆						☆	☆					☆	重賞	☆			佐賀	
南関DG					船橋																										浦和	南関東	
					DG																										DG		

6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	
	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	
ばんえい 帯 広			★	★	★					★	★	★					★	★ 重賞	★					★	★	★					ばんえい
ホッカイドウ 門 別	★ 重賞						★	★ DG					★	★	★						★ 重賞	★ 重賞					★	★	★ 重賞		ホッカイドウ
岩 手 盛岡／水沢			盛岡 ☆ 重賞	盛岡 ☆ 重賞	盛岡 ☆					水沢 ☆ 重賞	水沢 ☆ 重賞	水沢 ☆					水沢 ☆ 重賞	水沢 ☆ 重賞	水沢 ☆					水沢 ☆ 重賞	水沢 ☆ 重賞	水沢 ☆					岩手
金 沢				☆		☆					☆ 重賞		☆					☆		☆ 重賞					☆		☆				金沢
笠 松																												重賞			笠松
名 古 屋						重賞														重賞											名古屋
兵 庫 園田／姫路	園田	園田					園田	園田	園田					園田	園田	園田					園田	園田	園田					園田	園田	園田	兵庫
		★							★																			重賞	★		
高 知			★	★													★	★ 重賞						★	★						高知
佐 賀			☆ 重賞	☆						☆ 重賞	☆						☆ 重賞			☆				☆ 重賞	☆						佐賀
南関DG														川崎★ DG														大井★ DG			南関東

※日程は変更となる場合がございますのでご注意ください。
 ※南関東地区で行われるダートグレード競走については、市中銀行会員のみ投票できます。
 ※ホッカイドウ競馬については、楽天銀行会員・住信SBIネット銀行会員・すぐかえーる会員は投票できません。

重賞&ダートグレード日程(2017年4月~6月)

4月	競馬場	実施日	競走名	競走条件	距離	備考
	水 沢	1(土)	第42回 スプリングカップ	重賞 3歳	1,600	
	水 沢	2(日)	第42回 あやめ賞	重賞 3歳牝馬	1,400	
	佐 賀	2(日)	第5回 佐賀桜花賞	重賞 3歳	1,750	
	笠 松	5(水)	第43回 新緑賞	重賞 3歳	1,600	
	水 沢	8(土)	第42回 赤松杯	オープン	1,600	
	佐 賀	9(日)	第16回 ル・プランタン賞	重賞 3歳牝馬	1,800	地方全国交流
	船 橋	12(水)	第21回 マリーナカップJpnⅢ	DG 3歳以上牝馬	1,600	中央・地方全国交流
	園 田	13(木)	第49回 菊水賞	重賞 3歳	1,700	
	名古屋	14(金)	第57回 東海桜花賞	重賞 4歳以上	1,400	北陸・東海・近畿地区交流
	佐 賀	15(土)	第5回 六角川賞	重賞 3歳以上	2,000	
	高 知	16(日)	第33回 二十四万石賞	重賞 4歳以上	1,900	
	門 別	18(火)	第41回 北斗盃	重賞 3歳	1,600	地方全国交流
	名古屋	18(火)	第23回 東海クイーンカップ	重賞 3歳牝馬	1,600	地方全国交流
	大 井	19(水)	第28回 東京スプリントJpnⅢ	DG 4歳以上	1,200	中央・地方全国交流
	佐 賀	22(土)	第5回 由布岳賞	重賞 3歳以上	1,400	
	水 沢	23(日)	第17回 留守杯日高賞	重賞 3歳牝馬	1,600	地方全国交流
	門 別	26(水)	第7回 コスモバルク記念	重賞 3歳以上	1,800	地方全国交流
	高 知	26(水)	第8回 福永洋一記念	重賞 4歳以上	1,600	
	笠 松	27(木)	第26回 オグリキャップ記念	重賞 4歳以上	2,500	地方全国交流
	佐 賀	29(祝・土)	第4回 高千穂峰賞	重賞 3歳以上	1,400	
	帯 広	30(日)	第11回 ばんえい十勝オッズパーク杯	重賞 4歳以上	200	
	盛 岡	30(日)	第30回 やまびこ賞	重賞 3歳	1,800	
	金 沢	30(日)	第27回 金沢スプリングカップ	重賞 4歳以上	1,900	
5月	名古屋	3(祝・水)	第19回 かきつばた記念JpnⅢ	DG 4歳以上	1,400	中央・地方全国交流
	名古屋	4(祝・木)	第56回 駿蹄賞	重賞 3歳	1,800	
	園 田	4(祝・木)	第18回 兵庫チャンピオンシップJpnⅡ	DG 3歳	1,870	中央・地方全国交流
	船 橋	5(祝・金)	第29回 かしわ記念JpnⅠ	DG 4歳以上	1,600	中央・地方全国交流
	園 田	5(祝・金)	第53回 兵庫大賞典	重賞 4歳以上	1,870	
	佐 賀	6(土)	第5回 佐賀皐月賞	重賞 3歳以上	1,800	
	盛 岡	7(日)	第42回 シアンモア記念	重賞 オープン	1,600	地方全国交流
	佐 賀	13(土)	第5回 阿蘇山賞	重賞 3歳以上	1,750	
	盛 岡	14(日)	第22回 はまなす賞	重賞 3歳	芝1,600	
	高 知	14(日)	第21回 黒潮皐月賞	重賞 3歳	1,400	
	盛 岡	20(土)	第18回 あすなろ賞	重賞 オープン	1,800	
	金 沢	21(日)	第25回 北日本新聞杯	重賞 3歳	1,700	
	門 別	24(水)	第54回 赤レンガ記念	重賞 3歳以上	2,000	地方全国交流
	園 田	25(木)	第55回 のじぎく賞	重賞 3歳牝馬	1,700	地方全国交流
	佐 賀	27(土)	第5回 九千部山賞	重賞 3歳以上	1,400	
	盛 岡	28(日)	第11回 サファイア賞	重賞 3歳	芝2,400	
	佐 賀	28(日)	第59回 九州ダービー栄城賞	重賞 3歳	2,000	四国・九州地区交流
	浦 和	31(水)	第21回 さきたま杯JpnⅡ	DG 4歳以上	1,400	中央・地方全国交流
6月	門 別	1(木)	第45回 北海優駿(ダービー)	重賞 3歳	2,000	地方全国交流
	盛 岡	3(土)	第20回 かきつばた賞	重賞 オープン	芝2,400	
	佐 賀	3(土)	第5回 鶴見岳賞	重賞 3歳以上	1,400	
	盛 岡	4(日)	第2回 早池峰賞スーパースプリント	重賞 オープン	1,000	
	名古屋	6(火)	第47回 東海ダービー	重賞 3歳	1,900	
	門 別	8(木)	第21回 北海道スプリントカップJpnⅢ	DG 3歳以上	1,200	中央・地方全国交流
	佐 賀	10(土)	第5回 遠賀川賞	重賞 3歳以上	1,800	
	水 沢	11(日)	第37回 岩手ダービーダイヤモンドカップ	重賞 3歳	2,000	
	金 沢	11(日)	第60回 百万石賞	重賞 3歳以上	2,100	
	川 崎	14(水)	第53回 関東オークスJpnⅡ	DG 3歳牝馬	2,100	中央・地方全国交流
	園 田	15(木)	第18回 兵庫ダービー	重賞 3歳	1,870	
	佐 賀	17(土)	第5回 夏至賞	重賞 3歳	1,400	
	帯 広	18(日)	第48回 旭川記念	重賞 3歳以上	200	
	水 沢	18(日)	第45回 一條記念みちのく大賞典	重賞 オープン	2,000	
	高 知	18(日)	第45回 高知優駿(黒潮ダービー)	重賞 3歳	1,900	
	金 沢	20(火)	第1回 石川ダービー	重賞 3歳	2,000	
	名古屋	20(火)	第7回 名古屋でら馬スプリント	重賞 3歳以上	800	北陸・東海地区交流
	門 別	21(水)	第3回 グランシャリオ門別スプリント	重賞 3歳以上	1,000	北海道・東北地区交流
	門 別	22(木)	第3回 ヒダカソウカップ	重賞 3歳以上牝馬	1,600	地方全国交流
	佐 賀	24(土)	第5回 水無月賞	重賞 3歳以上	1,400	
	水 沢	25(日)	第41回 ウイナーカップ	重賞 3歳	1,400	
	大 井	28(水)	第40回 帝王賞JpnⅠ	DG 4歳以上	2,000	中央・地方全国交流
	笠 松	28(水)	第41回 クイーンカップ	重賞 3歳牝馬	1,600	北陸・東海・近畿地区交流
	門 別	29(木)	第42回 栄冠賞	重賞 2歳	1,200	地方全国交流
	園 田	29(木)	第7回 園田FCスプリント	重賞 3歳以上	820	近畿・四国・九州地区交流

※開催内容が変更となる場合がございますのでご注意ください。

ゴールデンウィークのハイライト!

第18回

兵庫チャンピオンシップ

JpnII

キャンペーン
開催決定!

2017年

5月4日

(祝木)

詳細はオッズパークサイトで
4月下旬に発表します。

昨年度優勝馬：ケイティブレイブ
騎手：川原正一

園田競馬

1,870m 3歳以上

●オッズパークで投票できる勝馬投票券

すべてのレースに投票できます(ホッカイドウ競馬については、楽天銀行会員・住信SBIネット銀行会員・すぐえーる会員は投票できません)

競馬場	場番号	最大出走頭数	単勝(単)	複勝(複)	連勝複式		連勝単式		三連勝		重勝式		投票方式					レース実況
					枠番 普通(馬)	馬番 拡大(ワ)	枠番 複勝(単)	馬番 三連複	三連複	三連単	セレクト5	セレクト7	ランダム7	電話投票ARS	インターネット投票			
	オッズバウ	クラシック	携帯	スマートフォン														
	賭式番号	1	2	3	4	7	5	6	8	9				投票	投票	投票	投票	
ばんえい帯広	03	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-073(帯広市)	
ホッカイドウ門別	06	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-234(札幌市)	
盛岡	11	15	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-335(盛岡開催)(盛岡市)	
水沢	12	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-991-336(水沢開催)(奥州市)	
金沢	41	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-997-553(金沢市)	
笠松	42	10	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	076-257-7711	
名古屋	43	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-995-001(笠松町)	
園田	51	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-995-711(名古屋市)	
姫路	52	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-996-200(園田開催)(尼崎市)	
高知	55	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-997-200(姫路開催)(姫路市)	
佐賀	61	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-998-991(高知市)	
			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-999-211(鳥栖市)	

※販売賭式は変更になる場合がございます。 ※重勝式は、インターネット投票(クラシック投票は除く)のみ投票できます。

ダートグレード競走のみ投票することができます(市中銀行会員のみ投票できます)

浦和	31	12	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0180-993-400 (東京03エリア)
船橋	32	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
大井	33	16	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
川崎	34	14	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

オッズパーク
サポートセンター

電話 0570-006889 (ナビダイヤル) / 03-6274-1698 FAX 098-851-0988

受付時間 10:00~21:00(ナイター非開催日は17:30まで) ※施設点検日およびメンテナンス日は休業

インターネット投票

パソコン
<http://www.oddspark.com/>

携帯
<http://m.oddspark.com/>

スマートフォン
<https://sp.oddspark.com/>

電話投票

0570-011100 (ナビダイヤル)
03-6833-0111

※投票はどちらの投票用電話番号でもご利用になれます。

レース結果案内(全主催者共通)

0570-011555 (ナビダイヤル)
03-6748-0100
03-6748-0101

※番号をよくご確認ください。お間違えのないようお願いいたします。

※「0180」「0570」で始まる電話番号は、一部の携帯電話・PHSからはご利用になれません。また、NTT以外の電話会社と契約されている場合はご利用いただけない場合がございます。

※「0180」で始まる電話番号は
(固定電話) 音源所在地までの一般ダイヤル通話料
(携帯電話) 全国一律14秒10円(3分130円)
がかかりますのでご注意ください。

※ナビダイヤル(「0570」で始まる電話番号)の通常電話からの通話料金は、全国一律で一般電話からは1分10円、携帯電話からは20秒10円です。